

大阪モノレールの 「安全」そして「安心」

可動式ホーム柵 について

No.28

お客さまのプラットフォームからの転落および列車との接触事故防止を図るため、可動式ホーム柵を全18駅に設置しております。

可動式ホーム柵について



大阪モノレールでは、腰高タイプの可動式ホーム柵を設置しており、開口部は約2メートルで、柵延長は約70メートルです。地上側に設置するセンサーにて、ホーム柵を自動開閉します。

万一、駆け込み乗車等で、お客さまが車両と柵の間に取り残されてしまった場合は、事故の未然防止として居残り検知センサーが作動します。

お客さまへのお願い

緊急時に可動式ホーム柵が開かない場合は、非常開ボタンを押してください。非常開ボタンを押すと、扉を手で開けて脱出することができます。



非常開ボタン



可動式ホーム柵の乗降口

非常開ボタン
Emergency Button

← 1

ボタンを 押す
Press the button

2

ドアを手で 開ける
Open the door with your hands

・非常の場合はボタンを押してください。

・ドアを手で開けることができます。

・ Press button in case of emergency.

・ You can open the door with your hands.